

# 取扱説明書

ミニメンテナンススタンドリヤ用

製品  
ID

5426.5427.5428



## ■特長

ミニバイクメンテナンスには欠かせないリア用ミニタイプ(ローラー無タイプ)です。ローラーを排除したことで、省スペースでも整備のしやすさを重視した設計です。8インチ車であってもテールが極端に持ち上がらない設計で使いやすさは抜群です。ガレージやバイクカラーとマッチさせるカラフルな3カラーをご用意しました。8~12インチ車へ適したミニサイズでコンパクトに収納できます。

## ■推奨車両

モンキー8~12インチ仕様(スイングアーム最大対応幅 スイングアーム外面~外面270mm)  
ダックス、シャリィ(ノーマル幅スイングアーム)(純正ダウンマフラーの場合は使用不可)

※ダウンマフラー車は使用不可。例) 初期型シャリィ、ダックス、カブ、クロスカブなどの純正マフラーは使用不可となります。

## ■セット内容

スタンド本体×1ヶ、ノブ×2ヶ、L型ステー×2ヶ

## ■製品詳細

W400×H300×D325mm  
適合スイングアーム幅 190~270mm  
保持高さ(保持面地上高) 260mm  
パイプ径 φ25.5mm  
重量 3145g  
使用タイヤサイズ 8~12インチ  
※J-Trip製のL型支持ステー、フック支持ステー等も仕様いただけます。

## ■ご使用方法



### ●リフトアップの方法

リアメンテナンススタンドのL型パッドをリアスイングアームの最も幅が広い部分(アスクルシャフトの前付近)に当てます。この時、L型ステーの平な部分(スイングアームと当たる部分)ができるだけスイングアームに広い面積で支えられるよう、ノブを緩めて調整します。その後、ノブをしっかり和締め込んでください。

※L型パッドのゴム部分でリアスイングアームが十分に支えられている状態をご確認ください。支えが不十分な場合、車体がバランスを崩し、落車してしまう原因となります。

リアメンテナンススタンド本体後方のパイプに靴底(母指球)を当て、地面方向にゆっくり和蹴り下げてください。別の方法として、ミニバイクは車重が軽い和、手を使用してゆっくり和リフトアップする方法もお薦めです。



### ●リフトダウンの方法

リアメンテナンススタンド本体の本体後方のパイプに利き手を添えて、上側に引き揚げます。この際、利き手と反対の手は車体(フラッパー、シート中央)を支えるようにします。

※車体の自重で勢よく落ちます。車体を慎重に支え、バランスを崩さないよう、十分に注意してください。

※サイドスタンドがある車体はリフトダウン作業前にスタンドを立てるようにします。センタースタンドのみの場合には、基本的にはスタンドは畳んだ状態にします。



### ●スタンド使用時の注意

メンテナンス利用時以外はスタンドはご使用しないことをお薦めします。

※長期間のスタンド使用は地震災害の際、揺れによる車体の落下の恐れがあります。

※長期間のスタンド使用はパッドからスイングアームが滑り、ズレて落車するリスクがあります。

※L型ステーのゴムパッドが破損した場合、速やかに交換してください。L型ステー本体は販売しています。ゴムパッドのみの販売は行っていません。

・L型ステーは角パイプ径20×20mmです。市販のステーもご使用可能です。

・ノブはネジ径M8、ピッチ1.25mmです。市販の汎用ノブもご使用可能です。



注意事項

取り付け後、各部のネジ類が確実に締まっているか、今一度ご確認ください。定期的にネジの緩みがないことをご確認ください。製品は整備用品として販売しています。性能等には十分注意して設計していますが、万が一不具合などがありましたら、お気軽に弊社までご連絡ください。

発売元 Minimoto

〒391-0013

長野県茅野市宮川7495

メール sales@minimoto.jp

TEL 0266-75-5770

製品に関するお問い合わせ先

Minimoto発売製品についてのご質問、ご意見は「お客様相談窓口」

0266-75-5770 までお電話ください。